

# 大谷大学公開講演会

2026年度共通テーマ「Be Real 真実と現実」

鳥取支部

講題 家族を介護するケアラーの実態とこれからの支援のかたち

2026年9月6日(日)  
14:00~16:30

※入場無料・事前申込不要

## 講演概要

「介護離職」や「ヤングケアラー」、「介護殺人」など、介護や家族介護者（ケアラー）に関するニュースを耳にしない日はないと言っても過言ではありません。家族など身近な関係の中で行われる介護（ケア）の問題は、いまや深刻な社会問題となっています。同時に、人口減少社会の進行や家族形態の変化に伴い、ケアの現場には、これまでの社会では想定されてこなかった新たな担い手も現れています。本講演では、来るべき大介護時代に備え、私たちが目指すべき地域社会のあり方について、ともに考えていきたいと思えます。

おおはら  
講師 **大原 ゆい** 大谷大学准教授

会場 **駅パル倉吉 多目的ホール**

JR 倉吉駅 駅舎1階（倉吉市上井195）

※倉吉駅南口駐車場が無料で使えます。  
駐車場整理券を会場にご持参ください。

対象 どなたでも聴講いただけます。

定員 100名

問合せ 鳥取支部 支部長：藤枝 良太

TEL 090-5538-3052

主催 大谷大学・大谷大学同窓会鳥取支部



### 【講師プロフィール】

専門/社会学、応用社会学

2002（平成14）年

2004（平成16）年

2016（平成28）年

2019（令和1）年

2022（令和4）年

立命館大学産業社会学部卒業（産業社会学科）

立命館大学大学院社会学研究科博士課程前期課程修了

大谷大学講師

立命館大学 博士（社会学）＜学位取得＞

大谷大学准教授

### 【著書・論文】

『地域福祉実践における<よりそう支援>の構造分析

～ドナルド・ショーンの省察的実践者をてがかりに～

『真宗総合研究所研究紀要』第36号，大谷大学真宗総合研究所，2019年

『地域福祉実践の分析枠組みに関する一考察』

『立命館産業社会学論集』55巻第1号，立命館大学産業社会学会，2019年

『家族介護者支援の実態と課題 ―イギリスの介護者支援団体調査から―』

『真宗総合研究所研究紀要』第38号，大谷大学真宗総合研究所，2021年

『ケアすること』を基軸とするコミュニティの形成にむけた一考察』

『哲学論集』第68号，大谷大学哲学会，2022年

『社会を変える<よりそう支援―地域福祉実践における省察的実践の構造分析―』

（晃洋書房，2022年）

『A県における男性ケアラーの実態と支援の課題

―男性ケアラーを対象としたアンケート調査から考える―

『大谷大学社会学部研究年報』第1号，大谷大学社会学会，2025年

1. 大谷大学・大谷大学同窓会では、毎年共通テーマを設定し、全国約80カ所で公開講演会を開催しています。
2. 天候等により、開催を中止する場合がございます。開催中止の場合は、同窓会ホームページでお知らせいたします。

大谷大学同窓会

検索



Be Real  
寄りそう知性



大谷大学

# 2025年度 大谷大学同窓会 鳥取支部 報告

## 《2025年度について》

昨年度お知らせしました通り、鳥取支部の活動については、この紙面での報告のみとさせていただきます。

2025年度の事業、大谷大学公開講演会は2025年9月1日(月)に田中久美子教授をお迎えして開催しました。この事業の収支は、下の通りです。



## 【2025年度 収支報告】

### 〈収入〉

支部事業助成費	50,000円	同窓会本部より助成
因伯組助成金	30,000円	因伯組より助成
合計	80,000円	

### 〈支出〉

会場費	10,300円	駅パル倉吉多目的ホール
事務費	10,120円	チラシコピー代
雑費	4,879円	交際費・移動費
講師謝礼	54,701円	講義・宿泊・食事など
合計	80,000円	

## 《2026年度について》

2026年度の鳥取支部事業として、表面のとおりご案内申し上げます。

2025年度の公開講演会には、執行部以外の同窓生の参加はありませんでしたが、今年度より、開催日を休日の設定としてみました。

先生とのつながりのある方、また、進学先として大谷大学をお考えの方など、どうぞお気軽にご来場下さい。

お待ちしております。

大谷大学同窓会

大谷大



Be Real  
夢を叶えよう